

料金は、大人（中学生以上）が平日千円、土日祝日



LEDのオフィエの点灯式を行った（右端が小山社長）

感謝セールを開催する。量り売りコーヒーを表示

価格の3割引（1種類につき200名以上、一部対象外）で販売し、コーヒーミルやフィルターなどの抽出器具や消耗品も1〜4割引きになる。

適度な苦みとフルーティな酸味の「クリスマスブレンド」やカメルーン最高品質の「カメルーン レッドマンドリル」、女性の生産者だけで収穫した「マダガスカル ミマ ブルボンナ

東海アドが経営計画発表会

今12月期は増収増益の見込み



広告代理店の東海アドエージェンシー（本社名古屋市中区、今田正樹社長）はこのほど、名古屋市内で「第42期経営計画発表会」＝写真＝を開き、2021年12月期の見通しと22年度経営方針を示した。

今期は、売上高は前期比7.6%増の7億1千万円、経常利益が同19%増の1千万円の見通し。来期は売上高10億円を目指すという。来期は、グループ会社で人材派遣のヒューマンキャ

直営の喫茶店「カフェ・ルパン」でもドリンクとケーキのセット割引やコーヒーチケットを割引販売する。

愛知県はこのほど、原油・原材料高で厳しい状況に直面する事業者を支援するため、県独自の「原油・原材料価格高騰対策」を実施すると発表した。対象は、県内中小・小規模企業、農業者・漁業者、交通

原油・原材料高に県が支援

中小企業などが対象

事業者、社会福祉施設、私立学校。中小企業への支援として、相談窓口を設置する。県機関、県内商工会議所など約100カ所で中小企業・小規模企業や個人事業主に対して、資金繰り、経営などに関する相談対応・情報提供などを行う。そのほか、専門家による経営、技術相談も実施する。資金繰りの支援として、「原油・原材料高緊急対応枠」を新設する。使途は設備資金や運転資金など。限度額は1億円。取扱期間は17日から2022年3月31

市、防災などに柱に

名古屋市の9日、総合警備保障（ALSOK、本社東京都）との間で、「連携・協力に関する包括協定」を締結する。同日、市役所で締結式を行う。

連携の柱事業は「災害における事前および事後対策への支援」と「地域防災力の強化への支援」とする。

防災ピクトグラム制作

中部地域づくり協会

東京五輪開会式で話題になった絵文字「ピクトグラム」を防災啓発に生かそうと、一般社団法人「中部地域づくり協会」（名古屋）は、水害に備える行動をデザイン化した「大雨にソナエルピクト」を制作した。全8点で、防災用品の準備や早期避難をする場面などを描いた。協会ホームページからダウンロードできる。



はやく避難 早めに避難 警戒レベル4までに必ず避難

水害に備える行動をデザイン化した「大雨にソナエルピクト」（中部地域づくり協会提供）

中部電力グループ

60年の感謝を胸に、新たな価値の創造へ



中部プラントサービス